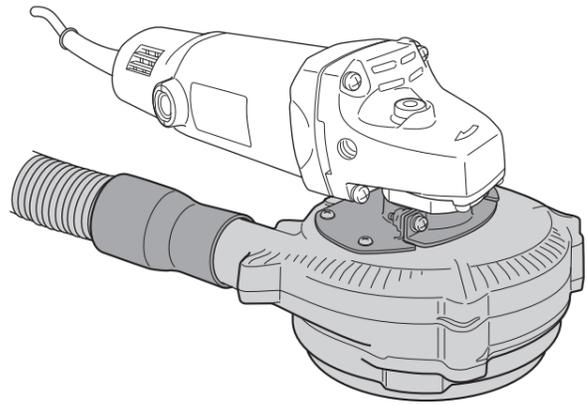


100mm ディスクグラインダ用
集じんアダプタ【自己集じんタイプ】

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、製品本体の取扱説明書とともにいつでも見られる所に大切に保管してください。



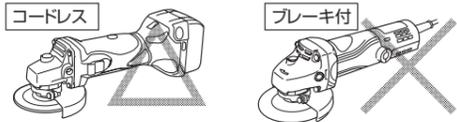
使用上のご注意

警告

- 集じんアダプタの取付け、取りはずし、メンテナンスは、ディスクグラインダのスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 本製品はコンクリート平面研削用です。その他の用途には使用しないでください。
- 本製品はダイヤモンドカップホイール専用です。ダイヤモンドカッター、切断トイシ、チップソーなどには使用しないでください。
- 集じんアダプタは確実に取付けてください。
・使用中にはずれるなど、けがの原因になります。
- 使用前に集じんアダプタに破損や亀裂、変形がないことを確認してください。
・破損や亀裂、変形があるまま使用するとけがの原因になります。
- 本製品にガソリン、シンナー、灯油などを付着させないでください。
・プラスチックを溶かす作用があるため、変形や破損の原因になります。
- フェルトホルダをはずした状態では、ディスクグラインダを運転しないでください。
・板ばねの破損、飛散により、けがの原因になります。

使用できる ディスクグラインダ

- 当社 100mmディスクグラインダ【G10 シリーズおよび PDA-100H、PDH-100H】
- 注 プレーキ付ディスクグラインダには使用できません。コードレスディスクグラインダは、満充電で約3分間使用できます。



使用できる ダイヤモンドカップホイール

- 当社ダイヤモンドカップホイール
- 注 サーフェーサーは取付けできません。また、シングルタイプはダブルタイプに比べて集じん率が劣ります。



標準付属品と別売部品

集じんアダプタ本体 (フェルトホルダ付)	メッシュバッグ	専用ホース (1.2m)
紙フィルタ	アダプタ (100mm用)	Oリング
専用ワッシャ (100mm用)	クリップ	六角棒スパナ
		ゴム製ワッシャ (100mm用) 【予備用】

別売部品

紙フィルタ
(3枚、クリップ1本入り)



フェルトホルダ



修理部品

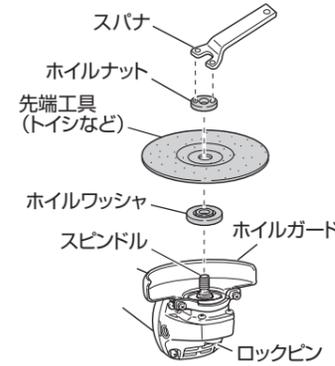
集じんアダプタ
カバーセット

- フェルトホルダ(1個)
- 集じんアダプタカバー(1個)
- 板ばね(4枚)

集じんアダプタの取付け方

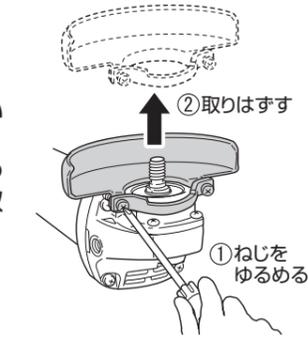
1 先端工具をはずす

使用するディスクグラインダの取扱説明書に従い、先端工具(トイシなど)やホイールナット、ホイールワッシャを取りはずします。



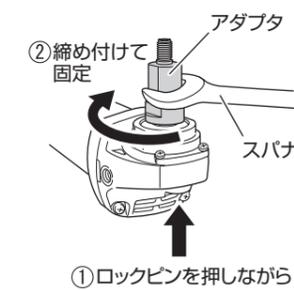
2 ホイルガードをはずす

ホイルガードを固定しているねじ(2個)を、お手持ちのプラスドライバーでゆるめて、ホイルガードを取りはずします。



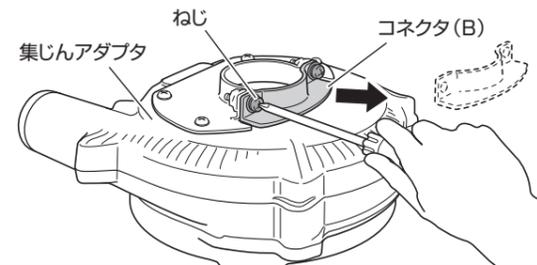
3 アダプタを取付ける

ロックピンを押してスピンドルを固定しながら、アダプタをお手持ちのスパナ(二面幅19mm)でスピンドルにしっかり締め付けます。
また、取りはずしの際もスパナ(二面幅19mm)を使用してください。



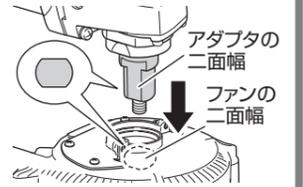
4 コネクタ(B)を取りはずす

集じんアダプタについているコネクタ(B)のねじ(2個)をプラスドライバーでゆるめて、取りはずします。

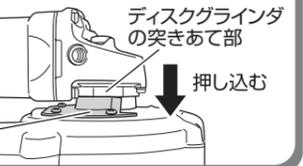


5 集じんアダプタをディスクグラインダに取付ける

アダプタの二面幅と集じんアダプタ内部にあるファンの二面幅を合わせてさし込みます。

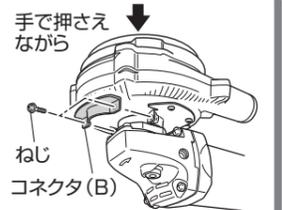


コネクタ(A)をディスクグラインダの突きあて部までしっかりと押し込んでください。



6 コネクタ(B)を取付ける

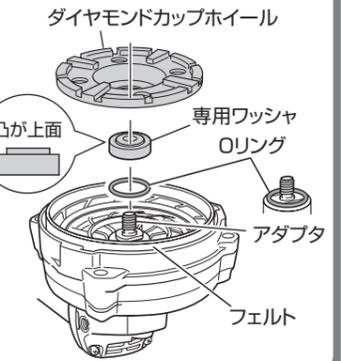
コネクタ(B)を突きあて部に収まるようにしながら、ねじ(2個)をしっかりと締めて固定します。



固定したあとはアダプタを手で回して、内部のファンが集じんアダプタに当たっていないことを確認してください。

7 ダイヤモンドカップホイールを取付ける

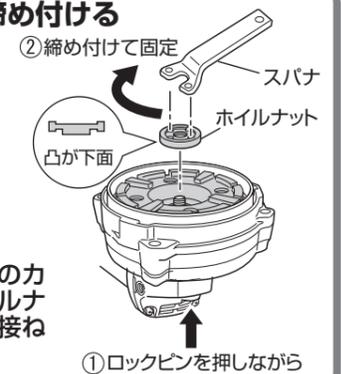
アダプタの二面幅部にOリングをはめ、専用ワッシャ、ダイヤモンドカップホイールをさし込みます。



なお、ダイヤモンドカップホイールがフェルトより上に出してしまう場合は、ディスクグラインダに付属のホイールワッシャを使用してください。

8 ホイルナットで締め付ける

ロックピンを押してスピンドルを固定しながら、ディスクグラインダに付属されていたホイールナットを専用のスパナでしっかり締め付けます。

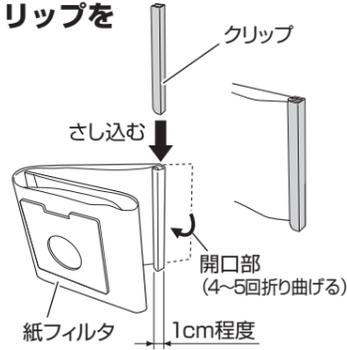


注 取付けがねじタイプのカップホイールはホイールナットを使用せず、直接ねじ込んでください。

メッシュバッグとホースの取付け方

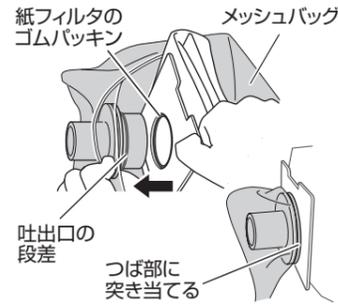
1 紙フィルタにクリップを取付ける

紙フィルタの開口部を4~5回折り曲げ、端部から付属のクリップをさし込みます。



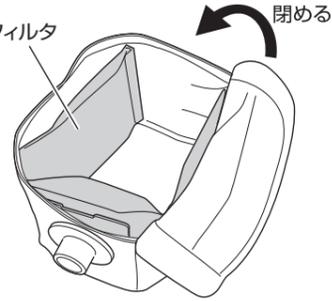
2 紙フィルタをセットする

紙フィルタをメッシュバッグに入れます。紙フィルタの穴部のゴムパッキンが吐出口の段差を乗り越え、つば部に突き当たるまでさし込みます。



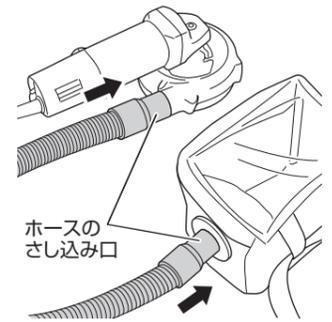
3 紙フィルタを伸ばす

紙フィルタをメッシュバッグの中で伸ばして、メッシュバッグのファスナーを閉めます。



4 ホースを連結する

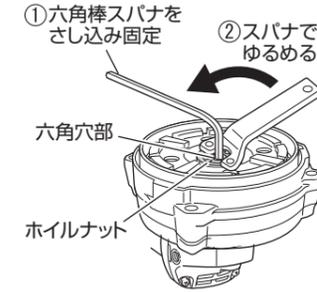
ホースのさし込み口をメッシュバッグと集じんアダプタにゴム部が突き当たるまでさし込みます。(さし込み口は両方同形状ですので、どちら側でもさし込めます。)



集じんアダプタの取りはずし方

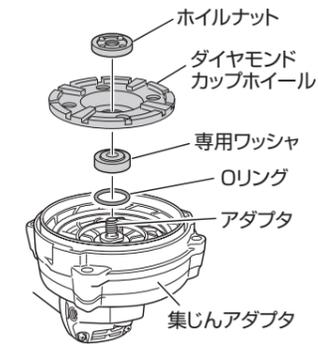
1 ホイルナットをはずす

付属の六角棒スパナをアダプタの六角穴部にさし込み固定します。次に、ディスクグラインダに標準付属のスパナでホイールナットを矢印の方向に回して取りはずします。(ロックピンは使用しません)



2 残りの部品をはずす

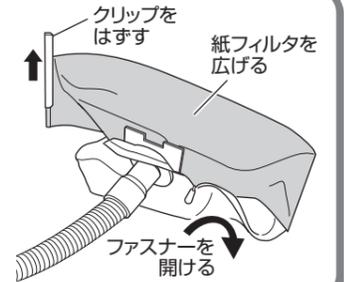
残りの部品をはずし、『集じんアダプタの取付け方』の①から⑥と逆の順序で集じんアダプタを取りはずします。使用直後は、ダイヤモンドカップホイールが高温となっておりますので、手袋などで手を保護してください。



粉じんの捨て方

1 容器を準備する

あらかじめ、粉じんを入れる容器などを用意します。メッシュバッグのファスナーを開けて、紙フィルタを広げ、クリップをはずします。



注 紙フィルタの再利用は2~3回程度です。再利用の回数が増えると紙フィルタが目詰まりして、粉じんが逆流する場合があります。

2 粉じんを捨てる

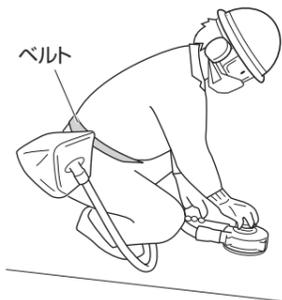
粉じんがホースに逆流しないように、ホースを上側に持ち、粉じんが飛び出さないように気をつけながら、用意した容器などに捨てます。紙フィルタだけ持つとホースの重みで紙フィルタが破けます。



使い方

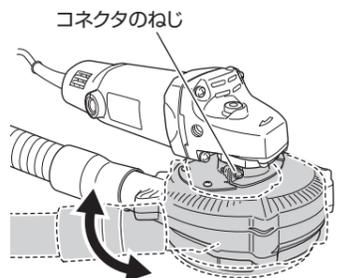
1 メッシュバッグのベルトを使う

ベルトを腰に巻いたり、固定物に引っ掛けて作業することができます。



2 吐出口の向きを変える

コネクタのねじをゆるめ、吐出口の向きを変えて、ホースやメッシュバッグを作業しやすい位置にすることができます。吐出口の向きを決定したら、ねじをしっかり締め付けてください。



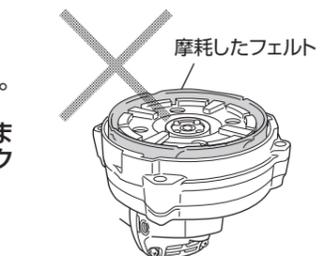
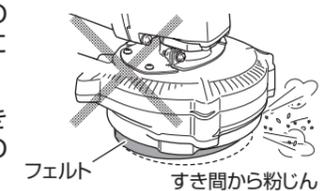
3 効率よい集じんを行うために

- フェルトとコンクリートの間に隙間を作らないように作業してください。
- 集じん効率が悪くなってきたときは、紙フィルタ内の粉じんを捨ててください。
- フェルトが摩耗し、コンクリートとの間に隙間ができたときは、新品のフェルトホルダと交換してください。

注 粉じんを誤って吸い込まないように防じんマスクを着用してください。

- ホースが折り曲がらないように注意してください。

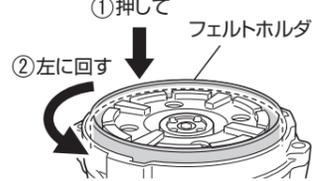
注 ホースは作業の邪魔にならないようにしてください。引っかかって転倒する恐れがあります。



フェルトホルダの交換

1 フェルトホルダの取りはずし

フェルトホルダ全体を押しながら、左に回すとはずれます。

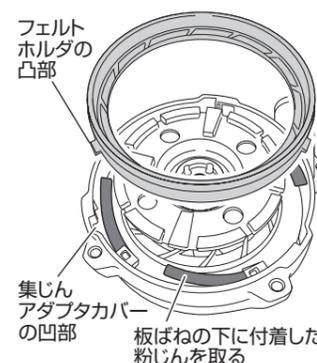


2 フェルトホルダの取付け

板ばねの下などに付着している粉じんを取り払います。このとき、板ばねに傷、破損がないか確認してください。

注 板ばねに異常がみられたときは、新品と交換してください。

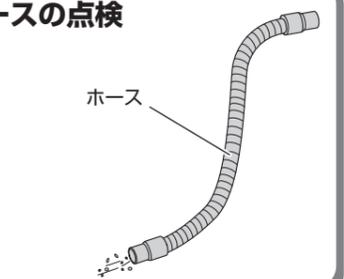
フェルトホルダの凸部を集じんアダプタカバーの凹部に合わせて、押しながら右に回します。



保守・点検

1 紙フィルタ、ホースの点検

使用後は紙フィルタやホース内の粉じんを捨ててください。残った粉じんが、湿気で付着して目詰まりをおこす原因になります。



2 集じんアダプタの点検

• アダプタを手で回して、ファンに粉じんが詰まっているか点検してください。詰まっているときは、エアガンなどで乾いた空気を吹き付けて取除いてください。

• 集じんアダプタカバーの凹部が摩耗したときは、新品と交換してください。

